

## FAQ

**LEDバックライトコンソールドロワーとは何ですか？**

- LEDバックライトコンソールドロワーは、1か所から複数サーバーにアクセスできる1Uモジュール設計のKVMコンソールです。
- エネルギー効率の高いLEDバックライトを採用し、液晶ディスプレイ冷陰極管(以下、CCFL)バックライト技術を用いた従来の液晶ディスプレイに比べ、エネルギー消費量を20~50%(当社従来品比)削減します。
- 最大解像度は、17インチのT1700-LED-Jで1080P、1920×1080@60Hz、アスペクト比 16 : 9 です。19インチのT1900-LED-Jでは1280×1024@75Hz、アスペクト比 4 : 3です。
- どちらのモデルもDDC、DDC2、DDC2Bエミュレーションをサポートします。
- USB2.0ポートが搭載されており、キーボードやマウス、スマートカードリーダーにもラック前面で容易に接続することができ、ラックから直接ラリタンのKVMスイッチを管理することができます。
- 多言語(英語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、日本語、ロシア語、スペイン語、トルコ語)に対応します。また、Windows®、Linux®その他のOSをサポートします。

**どのLEDコンソールドロワーを選べばよいでしょうか？**

- T1700-LED-JとT1900-LED-Jは似た機能と特長がありますが、主な違いとしては、ディスプレイのサイズと形です。
- 16 : 9のワイドスクリーン (1920×1080) であればT1700-LED-J、4 : 3の1280×1024のようなより大きく四角いディスプレイであればT1900-LED-Jが適しています。

**LEDコンソールドロワーのサイズはどれくらいですか？**

- 標準19インチラックに格納できる1Uサイズです。
- 製品寸法は580(奥行き)×445(幅)×44mm(高さ)です。

**LEDコンソールドロワーではどのような種類のディスプレイが使われていますか？**

- T1700-LED-Jでは、エネルギー効率の高いLEDバックライト方式の17インチ、グレードAの液晶TFTディスプレイを採用しています。
- T1900-LED-Jでは、エネルギー効率の高いLEDバックライト方式の19インチ、グレードAの液晶TFTディスプレイを採用しています。
- LEDバックライトは、CCFLバックライト技術を用いた従来の液晶ディスプレイに比べ、エネルギー消費量を約20~50%削減します。LEDバックライト技術は、コントラストと輝度の向上、色域の拡大、画面の変化に対する反応速度の向上に加え、より正確な画像レンダリングによって、クリーンで鮮明なディスプレイ表示を実現します。

**LEDコンソールドロワーはどのようなインターフェイスに対応していますか？**

- VGAおよびDVI-Dのビデオ入力、USBおよびPS/2のキーボードおよびマウスのインターフェイスに対応しています。
- DVIケーブルを使用してLEDコンソールドロワーに接続する場合は、DVIケーブルをビデオ入力ポートに接続し、キーボードおよびマウス入力用に3-in-1 KVMケーブルを接続する必要があります。
- コンソール前面にUSB2.0パススルーポートを搭載しています。このポートは、USB2.0対応メディアやキーボード、マウス、スマートカードリーダーにも対応し、ラックから直接ラリタンのKVMスイッチを管理することができます。

**LEDコンソールドロワーが対応するKVMスイッチの種類は何ですか？**

以下のラリタン製KVMスイッチに対応します。

- Raritan Dominion®シリーズ(DKX2-101-V2を除く)
- Raritan Paragon® II P2-EUST
- MasterConsole® CAT18/116/28/216

**LEDコンソールドロワーが対応するサーバーの種類は何ですか？**

- MS-DOS、Windows2000/2003/NT®/Me/XP/Vista®/7、Linux(Red Hat、Novell® Suse)、SCO UNIX®、Macintosh® OS9、OSXの各サーバーに対応しています。